

経緯

北海道総合研究調査会（H I T）から、当該機関が実施する「地域における総合的な少子化対策の立案・実施に向けた人口動向分析と対応策に関する研究」におけるモデル地域としての協力依頼が札幌市にあった。
（本市のほか、山梨県、大分県臼杵市がモデル地域）

協力内容

- ✓ モデル地域として協力していくために、札幌市人口減少対策研究プロジェクトワーキンググループを設置（まちづくり政策局のほか、総務局、子ども未来局、経済観光局の関係局で構成）
- ✓ 働きやすい環境づくりなど雇用環境に焦点を当て、「企業経営者へのインタビュー」、「子育て支援をテーマとした地域づくり団体へのヒアリング」、「札幌市職員の意識調査」で協力(予定)

アウトプットイメージ

地域における総合的な少子化対策の立案・実施に向けた人口動向分析と対応策に関する研究

- ✓ ロジックモデルの構築
人口減少・少子化の要因把握と有効な対応策の検討
- ✓ プロセスガイダンスの作成
企業、行政、地域が人口減少問題を「じぶんごと」として取り組むためのプロセスを整理

札幌市人口減少対策研究プロジェクト ワーキンググループの協力(予定)

- 企業経営者へのインタビュー
- 子育て支援をテーマとした地域づくり団体へのヒアリング
- 札幌市職員の意識調査

プランの策定・推進に活用

次期さっぽろ未来創生プラン

人口減少緩和戦略

- 質の高い雇用創出と魅力的な都市づくり
- 結婚・出産・子育てを支える環境づくり
- 若い世代へ向けたアプローチの強化

人口減少適応プロジェクト

- 市民が幸せになるための取組の強化
- 外国人材に選ばれる環境づくり
- 持続可能な都市の在り方の検討